

英米文化学会会報

第 63 号

平成 17 年 5 月 15 日版



ニュージャージー駅跡から対岸のマンハッタンをのぞむ（撮影：佐野、2001 年）

目次

英米文化学会	第 117 回例会および臨時総会開催のお知らせ
英米文化学会	第 23 回大会のお知らせ
I T 担当より	Amazon のご利用で学会サポート
財務担当より	年会費の納入をお願いします
事務局より	学会組織変更のお知らせ

英米文化学会第 117 回例会および臨時総会開催のお知らせ (担当:小林弘理事)

表記の会を下記の要領で開催します。万障お繰り合わせの上、ぜひご出席下さい。

日時：平成 17 年 6 月 11 日(土) 午後 3 時～午後 6 時 午後 2 時 30 分受付開始

場所：文京学院大学 D 館 6 階スカイホール (地下鉄南北線 東大前下車 徒歩 0 分)

当日会費：100 円

総会：午後 5 時 30 分～6 時(例会後引き続いて臨時総会を開きます)

懇親会：ミクララウンジ (文京学院大学 1 階) 午後 6 時～8 時

会費：3000 円 懇親会のみへの参加も歓迎いたします。

研究発表

- 1 . 認知言語学から見たメタファーの解釈 (15 : 10 -- 15 : 30)

発表 平川敦子 (城西大学)

司会 石井有美 (千葉大学)

2. 認知プロセスにおけるメトニミーについて (15:30 16:00)

発表 森千佳子 (東京純心女子大学)

司会 石井有美 (千葉大学)

3. 妖精を見た親子 (16:00 16:40)

アーサー・コナン・ドイルと父ドイル

発表 浜野志保 (東京都立大学大学院)

司会 塚田英博 (城西大学)

小休止(16:40 16:50)

4. 言葉、言葉、言葉 言葉の饗宴『恋の骨折り損』 (16:50 17:30)

発表 石原万里 (福島工業高等専門学校)

司会 越智敏之 (千葉工業大学)

例会研究発表レジュメ

1. 認知言語学から見たメタファーの解釈

平川敦子 (城西大学)

二つの事物や概念の間に類似性が見られる時、一方の事物や概念で他方を表現することをメタファーと言う。「人生」を「旅」にたとえると、抽象的な概念と具体的な概念の間に一定の対応関係が成り立つ。「旅」のように基本的で理解の基となる概念領域を source domain (根源領域 / 起点領域) と言い、「人生」のようなメタファーによる理解の対象となる概念領域を target domain (目標領域) と言う。source domain から target domain へ一連の構造が移されることで理解が成り立つ。このような対応関係を mapping (写像) といい、メタファーとは概念間の mapping に基づいた理解の仕方であると言える。

今回の発表では、文学がとりあげるメタファーと、認知言語学から見たメタファーの考え方の違いに言及し、認知言語学から見たメタファーを実際の例文を用いて分析する。シェイクスピア、ことわざ、新聞記事を材料にして報告する。

2. 認知プロセスにおけるメトニミーについて

森 千佳子 (東京純心女子大学)

メトニミーとは、二つの領域間の写像関係であるメタファーとは異なり、近接性の連想に基づく認知プロセスのことで、「パリ」と言う言葉で「フランスのファッション界」を表すように一つの概念領域内での要素間の関係によって成立するものである。メトニミーの認知操作では、部分 - 全体の関係を捉えるフレーム的知識の働きが、経験的知識が際だちを参照し、言語化されるものである。すなわち、パリはフランスにありファッションの中心である。華やかでおしゃれな街であるという認識がある。この背景知識がフレームとなり、フランスのファッション界でも際立っているパリを、その代表として用いているのである。では、なぜメトニミーが用いられるのであろうか？

今回の発表では、実際にメトニミーが多く用いられる分野とそこで見られた例文を用いて、認知言語学的アプローチによりメトニミーの種類や役割を分析する。

3. 妖精を見た親子

アーサー・コナン・ドイルと父ドイル

浜野志保(東京都立大学大学院)

アーサー・コナン・ドイルは、晩年、二人の少女によって撮影された妖精写真(後にトリック写真だったことが判明)を擁護し、物議を醸すことになる。論理的思考の権化ともいえる名探偵の生みの親は、なぜ頑なに偽の妖精写真を信じたのか。その背景には、心霊主義や神智学に対するドイル自身の興味に加え、芸術一家に生まれながら、自らは画家として成功しなかった父チャールズ・アルタモント・ドイルの存在がある。夢見がちで家族を省みなかったチャールズは、従来のドイル研究においては、“不在の父”として語られることが多かった。これに対して本発表では、父チャールズの遺したスケッチブック The Doyle Diary と、息子アーサーが妖精写真を擁護するために書いた The Coming of the Fairies の二冊を主な手がかりとして、父子二人の関心が、全く別の方法を用いながらも、妖精という共通の対象へと向けられていく過程を明らかにする。

4. 言葉、言葉、言葉

言葉の饗宴『恋の骨折り損』

石原万里(福島工業高等専門学校)

シェイクスピアの喜劇『恋の骨折り損』には、さまざまな言葉遊び、地口、だじゃれ、言葉の取り違えなどが見られる。およそストーリーがほとんどないこの芝居において、シェイクスピアが、言葉を最も意識して作品を書いたことは明らかである。ウィリアム・キャロルは、その名も「言葉の饗宴」という論文で、『恋の骨折り損』は、その登場人物達の言葉のパワーに対する幅広い感情を表現していると考えている。ソネットで相手をあがめる宮廷人である若者たち。術学者であるホロファニーズと、その言葉遣いに意味もわからずに感心する村の神父ナサニエル。修飾語で彩られた言葉をひけらかすスペイン人のアーマードー。その一方で、田舎者のコスタードは、宮廷人の言葉を聞き、その言葉を必死に覚えてようとしている。本発表では、『恋の骨折り損』の中の言葉遊びを整理し紹介することで、言葉がテーマである芝居の本質に迫る。

英米文化学会第 118 回例会 発表者募集 (担当:小林弘理事)

第 118 回例会は平成 17 年 11 月 12 日(土)に開催されます。研究発表のお申し込みは、研究発表題名、レジュメ(四百字以内)とそのレジュメにご氏名、所属とを明記し、メールでお送りください。発表申し込みの締切日は平成 17 年 9 月 12 日です。

発表申し込み先：例会担当理事 小林 弘

E-mail : kobayasi-hirosi@ba.wakwak.com

〒395 - 1145 埼玉県所沢市山口 775 - 16

Tel 042-925-3658 携帯 090 - 5805 - 6289

英米文化学会第 23 回大会開催のお知らせ (担当: 曾村充利理事)

以下の要領で大会を開催いたします。奮ってご参加ください。

場所：法政大学多摩キャンパス

(中央線西八王子、京王線めじろ台、横浜線相原駅からそれぞれ法政大学行きバス)

日時：2005 年 9 月 10 日(土)。夕方から懇親会を予定しています。

〔発表〕順番未定。

(1) Rick Shiomi の Mask Dance における「仮面」が意味するもの

古木 圭子(京都学園大学)

(2) 英語読解における文処理と談話処理

後置談話情報は統語的な曖昧性を解消できるのか

寺内 正典 (法政大学)

飯野 厚 (清泉女学院短期大学)

(3) ディアスポラと帰属

Caryl Phillips "The Nature of Blood"考

太田垣聡子 (東京大学大学院)

(4) 21 世紀にピカソの《ゲルニカ》を読む

岡崎真美 (学習院大学)

(5) ラスキンが内包するヴィクトリア朝の特質

塚田英博 (城西大学)

(6) カントリーソング・フォークソングと Eudra Welty の作品に見る狂気と死

田中健二 (摂南大学)

(7) ヴィクトリア/エドワード朝のイギリスにおける柔術ブーム

身体文化・社会ダーウィニズム・帝國的な身体

岡田 桂 (早稲田大学)

(8) ヘンリー・ジェームズのニューヨーク版と作者像

川口淑子 (名城大学)

(9) Louise Erdrich の小説にみられるイノセンスについて

鶴谷千寿 (富士常葉大学)

詳細は、次号会報でお知らせいたします。

お問い合わせは曾村理事 (MitsutoshiSomura@SES-online.jp) へ。

IT 担当 (佐藤治夫副会長) よりお知らせ

アマゾン書店アソシエイトメンバー

英米文化学会は、アマゾン書店アソシエイトメンバーになっています。学会ホームページをご覧になった会員は、既に4月からホームページトップの「目次」の下に次のようなお知らせが入っているのをご存知だと思います。

「アマゾン書店アソシエイトメンバーになりました。下のリンク・検索窓からアマゾン書店にて買い物をして、学会をサポートしましょう！」

アマゾン書店 (日本) のアソシエイトメンバーについては、書店のトップページ

(<http://www.amazon.co.jp/>) の左下に、アソシエイトメンバーの解説があります。当学会会員への概略説明を致しますと、

- 1) 英米文化学会ホームページの、アマゾン書店のアイコン (と検索窓) から、アマゾン書店に入る
- 2) 書籍など (和書/洋書/エレクトロニクス/コンピュータ/ホーム&キッチン/ミュージック/DVD/ビデオ/ソフトウェア/ゲーム/ギフト/おもちゃ&ホビーも含む) をオンラインで購入する (支払いは、クレジットカード、代金引換が使えます。1500円以上の買い物なら送料無料)
- 3) 上記の条件をみたしたショッピングに対して、価格の数パーセントが学会宛に振り込まれる (4半期ごと)

とういことになります。公費での購入には、納品書兼領収書が発行されるということです。どちらにせよ書籍などを購入なさるのでしたら、学会へのサポートとして、学会ホームページからアマゾン書店に入っただけで、ご購入をお願いいたします。他のページからアマゾン書店に入って、購入をなさっても、当学会への収入とはなりませんのでご注意ください。

財務（担当：山根正弘理事）から会費納入のお願い

同封の郵便振替用紙にて、平成 17 年度の年会費の納入をお願い致します。納入状況等についてのお尋ねは、財務担当の山根 (MasahiroYamane@ses-online.jp) までお寄せ下さい。なお、事務処理の都合上、郵便振替用紙は会員全員にお送りしておりますので、年会費の納入と行き違いになることがあるかと存じますが、その節にはなにとぞご容赦下さい。

年会費：5,000円

郵便振替番号：00160-7-611777

加入者名：英米文化学会

事務局（担当：大東俊一理事）より

*平成16年度希望退会者および年会費3年未納者

1. 希望退会者・・・10名

池田広子、伊澤章（逝去）、糸井江美、伊藤宏美、大野秀樹、小田切佳代子、茅野佳子、笹山裕子、鈴木正彦（逝去）、真野早苗

2. 年会費3年（平成14、15、16年度）未納者・・・8名

石川由美、宇治谷義英、大西章夫、亀山浩一、鈴木哲也、日高正司、村上知子、山本眞裕

学会組織変更のお知らせ

さる3月12日の総会において、理事の人事と職掌分担に関する議案が承認されました。

以下の一覧をご参照下さい。(敬称略)

理 事 会

理事長	小野 昌	MasaruOno@SES-online.jp
常任理事	高取 清 (会長)	KiyoshiTakatori@SES-online.jp
常任理事	石川郁二 (副会長)	IkujiIshikawa@SES-online.jp
常任理事	佐藤治夫 (副会長・IT担当)	HaruoSato@SES-online.jp
常任理事	大東俊一 (事務局長)	ShunichiDaito@SES-online.jp
学術担当理事	上野和子	KazukoUeno@SES-online.jp
出版担当理事	君塚淳一	JunichiKimizuka@SES-online.jp
分科会担当理事	須田理恵	RieSuda@SES-online.jp
大会担当理事	曾村充利	MitsutoshiSomura@SES-online.jp
例会担当理事	小林 弘	HiroshiKobayashi@SES-online.jp
広報担当理事	佐野潤一郎	JunichiroSano@SES-online.jp
財務担当理事	山根正弘	MasahiroYamane@SES-online.jp
会計監査	山下信一 佐野榮三郎	
顧問	大島良行 勝浦吉雄 深井宏一 名和雄次郎	

評議員 平成17、18年度の評議員には、以下の方々がご就任になります。
伊東田恵、門野泉、亀山恭子、亀山孝、倉崎祥子、古澤寛行、相良英明、佐久田英子、佐藤成男、佐野榮三郎、武田修一、宮本正和、吉田俊実

- ・ 各種問合せ（転居、勤務先などの会員情報の変更も含む）

事務局長 大東俊一 (ShunichiDaito@SES-online.jp)

Home 03-5399-3395

- ・ 『英米文化』への投稿（詳細は投稿規程をご覧ください）

学術担当理事 上野和子 (KazukoUeno@SES-online.jp)

Home 03-3425-4678

- ・ 学会による学術出版、出版物に関する問合せ
出版担当理事 君塚淳一 (JunichiKimizuka@SES-online.jp)
Home 029-255-6174
- ・ 分科会の設立、状況に関する問合せ
分科会担当理事 須田理恵 (RieSuda@SES-online.jp)
Home 03-5560-0839
- ・ 大会での研究発表申込み、大会に関する各種お問い合わせ
大会担当理事 曾村充利 (MitsutoshiSomura@SES-online.jp)
Home 03-3330-8741
- ・ 例会での研究発表申込み、例会に関する各種お問い合わせ
例会担当理事 小林 弘 (HiroshiKobayashi@SES-online.jp)
Home 042-925-3658
- ・ 学会報等への投稿、
広報担当理事 佐野潤一郎 (JunichiroSano@SES-online.jp)
Home 0422-79-4554
- ・ 年会費、投稿料について
財務担当理事 山根正弘 (MasahiroYamane@SES-online.jp)
Home 042-794-0076

会員の動き

プライバシー保護のため、PDF ファイルから削除

英米文化学会会報 第 63 号 編集 / 発行：英米文化学会 編集責任者：佐野潤一郎
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀 5-27-23

英米文化学会事務局 〒339-8539 さいたま市岩槻区馬込 1288 人間総合科学大学人間科学部 大東俊一研究室
Tel:048-749-6111(office), 03-5399-3395(home) E-mail:ShunichiDaito@SES-online.jp

年会費等振込先：郵便振替 加入者名 英米文化学会 口座番号 00160-7-611777

学会ホームページ <http://www.SES-online.jp/indexj.html>